

第74回ネットワークポリマー講演討論会

プログラム

The 74th Symposium on Network Polymer

日 時 2025 年 10 月 15 日 (水) 10:00 より

 10 月 16 日 (木) 9:00 より

 10 月 17 日 (金) 9:00 より

会 場 KDDI 維新ホール

〒754-0041 山口県山口市小郡令和1丁目1-1

アクセス 最寄駅：新幹線 新山口駅前

主 催 合成樹脂工業協会

Japan Thermosetting Plastics Industry Association

協賛	(一社)日本接着学会	(公社)日本化学会
	(公社)高分子学会	(一社)繊維学会
	(公社)日本材料学会	(一社)日本複合材料学会
	(公社)日本分析化学会	(一社)プラスチック成形加工学会
	(一社)日本ゴム協会	(一社)色材協会
	(一社)強化プラスチック協会	日本プラスチック工業連盟
	(一社)日本塗料工業会	エンブラ技術連合会
	(一社)エポキシ樹脂技術協会	(公社)新化学技術推進協会
	(一社)日本合成樹脂技術協会	

第1日 [10月15日(水)]

開会の辞

<10:00～ 10:05> [ネットワークポリマー編集委員長 富田 育義]

一般講演（講演15分、討論5分）

<10:05 ～ 10:45> [座長 丸山 鋼志]

一般01 C=C結合を有する硫黄含有ポリマーの合成と熱による硬化特性評価

(¹阪大院理・²阪大 ICS-OTRI・³JST さきがけ・⁴阪大 FRC)

○神岡 龍之介¹・小林 裕一郎^{1, 2, 3}・山口 浩靖^{1, 2, 4}

一般02 屈折率1.75以上のUV硬化性樹脂材料の開発；側鎖にメタクリロイル残基を有するポリスルフィドの合成とそれらのUV硬化反応挙動

(関西大学 化学生命工学部)

○工藤 宏人・廣瀬 功一

一般講演（講演15分、討論5分）

<10:45 ～ 11:45> [座長 工藤 宏人]

一般03 単体硫黄とエピハロヒドリンを原料とした硫黄含有ポリマーの合成

(¹阪大院理・²阪大 ICS-OTRI・³JST さきがけ・⁴阪大 FRC)

○戸田 健太¹・小林 裕一郎^{1, 2, 3}・山口 浩靖^{1, 2, 4}

一般04 スチリルゲルマン誘導体の重合による高屈折率ポリマーの開発

(大阪工業大学大学院 工学研究科)

○橋詰 弾・木村 賢一・大高 敦・下村 修・松村 吉将

一般05 ビスマスージチオカルバメート構造を含む高屈折率ポリマーの合成

(大阪工業大学大学院 工学研究科)

○田中知暁・大高 敦・下村 修・松村 吉将

<11:45～ 13:00> 昼食

一般講演（講演 15 分、討論 5 分）

< 13:00 ~ 14:00 >

[座長 石川 真介]

一般 06 機械学習を活用した低比重かつ高弾性率の熱硬化性樹脂開発

(住友ベークライト株式会社 先端材料研究所) ○渡部 直輝・樫野 智將

一般 07 分子動力学シミュレーションによるナノポーラスフェノール樹脂の CO₂ 吸着挙動解析

(¹住友ベークライト・²防衛大・³東大・⁴総合科学研究機構(CROSS))

○和泉 篤士¹・首藤 靖幸¹・萩田 克美²・伊藤 喜光³・柴山 充弘⁴

一般 08 有機ホスフィン触媒を用いたフェノール硬化型エポキシ樹脂のセグメントダイナミクス

(¹住友ベークライト・²九大院工・³九大院統合新領域)

○加々良 剛志^{1, 2}・首藤 靖幸¹・和泉 篤士¹・春藤 淳臣³・田中 敬二^{2, 3}

< 14:00 ~ 14:10 > 休憩

一般講演（講演 15 分、討論 5 分）

< 14:10 ~ 15:10 >

[座長 舘 秀樹]

一般 09 サークュラーエコノミーに向けた環動超分子を用いたビトリマー樹脂の高機能化

(¹東京大学 大学院新領域創成科学・

²物質・材料研究機構 高分子・バイオ材料研究センター)

○安藤 翔太^{1, 2}・平野 聖来¹・横山 英明¹・伊藤 耕三^{1, 2}

一般 10 クマリン修飾アルギン酸による可逆的光応答性ネットワークの構築

(関西大化学生命工) ○吉田 雄登・曾川 洋光・三田 文雄

一般 11 ジチオウレタン結合の結合交換を利用したリサイクル可能なネットワークポリマーの開発

(¹九工大院工・²グリーンマテリアル研セ・³JST さきがけ)

○吉田 嘉晃^{1, 2, 3}・崎山 翼¹

< 15:10 ~ 15:20 > 休憩

一般講演（講演 15 分、討論 5 分）

< 15:20 ~ 16:00 >

[座長 大山 俊幸]

- 一般 12 芳香族シアヌレートへのエポキシドの挿入反応を利用したネットワークポリマーの開発
(¹大阪産業技術研究所・²近畿大学大学院 総合理工学研究科)
○下川路 朋紘¹・米川 盛生¹・須藤 篤²

- 一般 13 ビスフェノールA型シアナートをビスフェノールE型エポキシ樹脂、ビスマレイミド等で
変性した樹脂を主体としたネットワークポリマーの創生と耐熱性
(¹ユニシ(株)・²九工大院工・³滋賀医大分子研)
○佐藤 慎一¹・吉田 嘉晃²・橋本 政幸³・古荘義雄³

一般講演（講演 15 分、討論 5 分）

< 16:00 ~ 16:40 >

[座長 安藤 翔太]

- 一般 14 液晶性シアネートエステルの強靱性・接着特性とエポキシ変性効果
(¹関西大学 化学生命工学部・²三菱ガス化学株式会社)
○西尾 寛太郎¹・原田 美由紀¹・宮本 美幸²・田所 弘晃²・川嶋 優介²

- 一般 15 *N*-ヘテロ環状カルベンを用いたエポキシドのアニオン開環重合と硬化系への応用
(¹滋賀医科大学 医学部・²滋賀医科大学 分子工学研究所・³(株) ADEKA)
○森 康友紀^{1, 2}・三輪 琢哉³・玉祖 健一³・篠塚 豊史³・佐藤 直美³・古荘 義雄^{1, 2}

< 16:40 ~ 16:50 > 休憩

一般講演（講演 15 分、討論 5 分）

< 16:50 ~ 17:30 >

[座長 景岡 正和]

- 一般 16 MDI 系架橋ポリウレタン接着剤の相構造と疲労特性
(¹兵庫県立大学大学院 工学研究科・²東ソー株式会社)
○小若 勇介¹・松田 聡¹・上田 愛太¹・鈴木 彩未²・相澤 考宏²・柿部 剛史¹・岸 肇¹

- 一般 17 双性イオン構造を有するポリエステルポリウレタンの合成とその撥油機能
(¹関西大学 化学生命工学部・²関西大学 ORDIST) ○河村 暁文^{1, 2}・薬師寺 悠斗¹

< 17:40 ~ 18:40 > ウェルカムパーティ（提供：日本曹達株式会社）

会場：会議室 201A ~ 会議室 201C（会議室を一体にしています。）

第2日 [10月16日(木)]

一般講演 (講演15分、討論5分)

<9:00～10:00>

[座長 松本 幸三]

一般18 ビスフェノールA骨格を有する各種ネットワークポリマーの酸分解に関する研究
(東京科学大学 物質理工学院) ○高野 剛志・一三三 遼祐・富田 育義

一般19 解重合可能なポリフタルアルデヒド側鎖を有する多官能オキシムエーテルの光分解反応
(¹大阪産業技術研究所・²大阪公立大学) ○舘 秀樹¹・林 寛一¹・陶山 寛志²

一般20 CFRP プリプレグの硝酸分解における樹脂分解物の再利用
(東京科学大学 物質理工学院) ○森 直樹・久保内 昌敏・青木 才子

<10:00～10:10> 休憩

特別講演 (講演50分)

<10:10～11:00>

[座長 富田 育義]

特別01 エポキシモノリス材料の合成・構造ならびに機能化
(大阪公立大学大学院 工学研究科) ○松本 章一

<11:00～11:10> 休憩・会場準備

<11:10～12:00> 協会賞 授賞式

<12:00～13:00> 昼食

<13:00～16:00> ポスター発表 180分

Aグループの方 13:00～13:50

Bグループの方 13:50～14:40

Cグループの方 14:40～15:30

フリーディスカッション 15:30～16:00

<16:00～16:10> 休憩

特別講演（講演 50 分）

< 16:10 ~ 17:00 >

[座長 大塚 恵子]

特別 02 樹脂の T_g レス化とそれを用いたクリープしないコンポジットの創製

（金沢工業大学 革新複合材料研究開発センター）○西田 裕文

< 17:10 ~ 18:40 > 懇親交流会

会場：会議室 201A ~ 会議室 201C

ベストポスター賞授与式、懇親会

第3日 [10月17日(金)]

一般講演 (講演15分、討論5分)

<9:00～9:40>

[座長 三田 文雄]

一般21 3,5-ヒダントインからなるポリマーのイソシアネートフリーな合成とその熱物性評価

(¹滋賀医大生命・²滋賀医大分子研・³龍谷大院先端理工・⁴旭化成株式会社)

○林 友哉^{1, 2}・南 悠斗^{2, 3}・小杉 裕士⁴・河内 岳大³・古庄 義雄^{1, 2}

一般22 中性子反射率法による架橋フェノール樹脂への溶媒侵入挙動の解析

(住友ベークライト株式会社) ○首藤 靖幸・和泉 篤士

<9:40～9:50>

休憩

一般講演 (講演15分、討論5分)

<9:50～10:30>

[座長 岡本 衆資]

一般23 環状カーボネートを置換するポリアセチレンの合成と特性

(関西大学 化学生命工学部) ○渡邊 光・曾川 洋光・三田 文雄

一般24 セルロースエポキシ誘導体のネットワークフィルム化とCO₂による環状カーボネート化

(兵庫県立大学大学院 工学研究科) ○柿部 剛史・片岡 雅治・和田 徳之・松田 聡・岸 肇

一般講演 (講演15分、討論5分)

<10:30～11:10>

[座長 大久保 明浩]

一般25 高熱伝導性エポキシ樹脂硬化物におけるタルクの添加効果

(日鉄ケミカル&マテリアル株式会社)

○大村 昌己・大神 浩一郎・スレスタ ニランジャン クマール・廣田 健

一般26 リグニンを骨格とするアクリル樹脂の創製

(金沢工業大学) ○西田 裕文・山中 淳彦・寺田 真利子

<11:10～11:20> 休憩

一般講演（講演15分、討論5分）

<11:20 ~ 12:00>

[座長 有田 和郎]

一般27 アミノフェノール類を原料としたポリマー型ベンゾオキサジンの合成とその熱硬化物の特性
(龍谷大学大学院 先端理工学研究科) ○黒田 一成・河内 岳大

一般28 ハイブリッドヒドロシリル化によるエポキシ化1,2-ポリブタジエン硬化物の低誘電特性
(¹滋賀医科大学 分子工学研究所・²(株) ADEKA・)
○中川 優磨¹・有吉 智幸²・香村 竜輝²・佐藤 直美²・古荘 義雄¹

<12:00 ~ 13:00> 昼食

受賞講演（講演20分：質疑なし）

<13:00 ~ 13:40>

[座長 須藤 篤]

受賞01 リビングアニオン重合解析とその特長を活かした先端材料への応用開発研究
(日本曹達株式会社 化学品事業部 新規事業開発部) ○橋本 裕輝

受賞02 ホスフィンスルフィド基含有ポリマーの合成と機能開拓
(東京科学大学 物質理工学院)
○一二三 遼祐・落合 孝太朗・高野 剛志・富田 育義

<13:40 ~ 13:50> 休憩

一般講演（講演15分、討論5分）

<13:50 ~ 14:50>

[座長 松山 睦宏]

一般29 ペンタエリトリールのスピロアセタール誘導体をビルディングブロックとする
ネットワークポリマーの合成
(静岡県立大学 食品栄養科学部) ○岡本 衆資・永井 大介

一般30 スチレン系ブロック共重合体/反応性PPEオリゴマーブレンドの相構造・架橋形成と物性
(¹兵庫県立大学大学院 工学研究科・²公益財団法人 高輝度光科学研究センター(JASRI))
○高田 峻也¹・中村 夢乃¹・伊藤 華苗²・桑本 滋生²・柿部 剛史¹・
松田 聡¹・岸 肇¹

一般31 長鎖アルキルアクリレートへの添加によるアクリロニトリル-アクリル酸2-エチルヘキシル
共重合体の脆化抑制
(山形大学大学院 理工学研究科) ○伴 龍人・落合 文吾

< 14:50 ~ 15:00 > 休憩

一般講演（講演15分、討論5分）

< 15:00 ~ 15:40 >

[座長 一二三 遼祐]

一般32 伸長誘起相分離に基づいた応力応答挙動を発現する超分子ハイドロゲル

(¹阪大院工・²阪大院理・³阪大先導機構)

○石原 尚昌¹・菅原 章秀¹・高島 義徳^{2, 3}・宇山 浩¹

一般33 発光性ポリウレタンエラストマーの合成と力学刺激応答性

(関西大学 化学生命工学部) ○稲岡 鉄馬・曾川 洋光・三田 文雄

閉会の辞

< 15:40 ~ 15:45 >

[宇部工業高等専門学校 山崎 博人]

【発表・討論時間】

- ・一般講演（口頭発表）は、発表15分、討論5分、合計20分で行います。
- ・受賞講演は、発表20分（質疑なし）、特別講演は、発表50分（質疑込み）で行います。

【口頭発表・ポスター発表の表彰】

- ・口頭発表の中から若手最優秀発表賞及びベストプレゼンテーション賞を選定し、後日表彰します。
- ・ポスター発表の中からベストポスター賞を選定し、発表当日の懇親会で表彰します。

ポスター発表

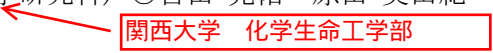
10月16日(木) 13:00 ~ 16:00

- ポ－A01 エポキシ樹脂における重合防止剤の研究と溶剤フリーによる機能化
(三新化学工業株式会社)
○中所 亮輔・貴戸 結麻・佐久間 菜央・岡本 智美・寺田 直樹・立畠 達夫・高下 勝滋
- ポ－A02 種々のオリゴエチレングリコール鎖を有する逆加硫ポリマーの合成と金属吸着挙動
(九工大院工¹・九工大グリーンマテリアル研セ²) ○宗 悟志¹・吉田 嘉晃^{1, 2}
- ポ－A03 エポキシモノリスの連続孔を利用して作製した導電性高分子複合材料
(大阪公立大学大学院 工学研究科) ○荒岸 和真・鈴木 祥仁・松本 章一
- ポ－A04 1,2-エポキシ化ポリブタジエンによるエピクロロヒドリンゴム(GECO)への添加効果
(¹日本曹達株式会社 化学品事業部 新規事業開発部・
²日本曹達株式会社 研究開発本部 R&I センター 材料開発研究部)
○大浦 北斗¹・橋本 裕輝¹・柴田 靖久¹・熊澤 和久¹・阿部 悟¹・立石 祐一²
- ポ－A05 カルボキシル化デンプンとオキサゾリン基含有ポリマーの架橋反応による
高強度フィルムの開発
(大阪大学大学院 工学研究科応用化学専攻) ○奥田 雄太・徐 于懿・宇山 浩
- ポ－A06 実験計画法による塩基分解型エポキシ架橋高吸水性樹脂の最適化
(山形大学大学院 理工学研究科) ○秋葉 大和・落合 文吾
- ポ－A07 加熱切断が可能な部位を有する新規モノマーを用いたシアナート樹脂
ービニルポリマー半相互侵入型ネットワーク構造形成の検討
(横浜国立大学大学院 理工学府) ○遠藤 敦生・前川 紘之・大山 俊幸
- ポ－A08 ピロガロールを用いた抽出済みコーヒー粕からのリグニンの回収とエポキシ樹脂
硬化剤としての利用
(横浜国立大学大学院 理工学府) ○河上 颯平・前川 紘之・大山 俊幸
- ポ－A09 四塩化テルルと環状エーテル類との開環付加重合による成膜性、溶解性に優れた
ミクロゲル化合物の合成とそれらの非化学増幅型ポジ型レジスト材料への応用
(関西大学大学院 理工学研究科) ○田口 綾祐・工藤 宏人

- ポ－A 1 0 構造が制御されたポリスルフィドとジチイランの挿入反応によるマイクロゲルの形成によるコアゲル型スターポリスルフィドの合成とそれらの小角X線散乱特性
(¹関西大院理工, ²京大院工) ○筒井 涼太¹・工藤 宏人¹・領木 研之²
- ポ－A 1 1 脂環式骨格を導入した高耐熱・高靱性ポリベンゾオキサジン
(龍谷大学大学院 先端理工学研究科) ○徳川 乃円・張馨予・河内 岳大
- ポ－A 1 2 弱架橋メタクリル/ブロック共重合体ブレンドの一軸引張応力下の内部構造変化
(¹兵庫県立大院工, ²公益財団法人 高輝度光科学研究センター)
○宮地 洋平¹・久保 文奈¹・桑本 滋生²・伊藤 華苗²・柿部 剛史¹・松田 聡¹・岸 肇¹
- ポ－A 1 3 フェノール環状オリゴマー (Noria) の PEG 鎖包接作用の特徴
ー環状分子に Noria を用いた環動架橋ポリマーの調製への試みー
(宇部工業高等専門学校 物質工学科) ○小島 雛乃・山崎 博人
- ポ－A 1 4 エポキシ化カルダノール誘導体の合成とイミン骨格を有する硬化剤からなる
エポキシ樹脂の作製
(大阪産業技術研究所) ○井上 陽太郎
- ポ－A 1 5 両末端に水酸基をもつ 1,2-ポリブタジエンへのアレニル基の付与と新規架橋性
ポリマーへの応用
(¹東京科学大学 物質理工学院・²日本曹達株式会社)
○北村 幸太郎¹・橋本 裕輝²・熊澤 和久²・一二三 遼祐¹・冨田 育義¹
- ポ－A 1 6 ポリウレアとフェノール樹脂が相溶した新規複合樹脂の熱物性と分子動力学計算からの
考察
(¹滋賀医科大学 分子工学研究所・²旭化成株式会社・³滋賀医科大学 生命科学講座)
○利光 史行¹・小杉 裕士²・古荘 義雄^{1, 3}

- ポ－B 0 1 硫黄数の異なるジオールモノマーを用いた硫黄含有ポリウレタンの合成と構造-物性
 関連の検討
 (¹大阪大学大学院 理学研究科・²阪大 ICS-OTRI ・³JST-さがけ・⁴阪大 FRC)
 ○藤原 凜々子¹・小林 裕一郎^{1, 2, 3}・山口 浩靖^{1, 2, 4}
- ポ－B 0 2 ポリチタノキサンを基盤とする有機-無機ハイブリッドポリマーの合成、構造解析
 および物性
 (¹九工大院工・²九工大グリーンマテリアル研セ) ○横山 孔治¹・吉田 嘉晃^{1, 2}
- ポ－B 0 3 エポキシ/イミド系反応性オリゴマーブレンド硬化物の相分離構造とき裂進展抵抗
 (¹兵庫県立大学大学院 工学研究科・²ユニチカ株式会社 総合研究所)
 ○小野 遼平^{1, 2}・松田 聡¹・岸 肇¹
- ポ－B 0 4 熱分解型易解体性エポキシ材料の開発
 (¹住友ベークライト株式会社 先端材料研究所・
²住友ベークライト株式会社 R&D 企画推進部) ○橋詰 正義¹・伊東 寿²
- ポ－B 0 5 1,2-ポリブタジエン誘導体の設計と先端 CCL への応用
 (¹日本曹達株式会社 化学品事業部 新規事業開発部・
²日本曹達株式会社 研究開発本部 R&I センター 材料開発研究部)
 ○柴田 靖久¹・橋本 裕輝¹・大浦 北斗¹・山手 太軌²・上田 宙輝²・中溝 隆太郎²・
 斎藤 瑞樹²
- ポ－B 0 6 結晶性部位を持つ架橋剤を用いた形状記憶ポリマーの作製と物性評価
 (大阪公立大学大学院 工学研究科) ○多田 駿司・鈴木 祥仁
- ポ－B 0 7 *myo*-イノシトールから誘導した剛直なオルトエステル骨格をもつトリエポキシドの開発
 (近畿大学大学院 総合理工学研究科) ○井頭 咲紀・須藤 篤
- ポ－B 0 8 屈折率 1.40 以下の低屈折率材料の開発を目的とした UV 硬化性多分岐ポリシロキサンの
 合成
 (関西大学大学院 理工学研究科) ○中島 佑也・工藤 宏人
- ポ－B 0 9 トレハロースを原料とする多官能エポキシドの開発
 (近畿大学大学院 総合理工学研究科) ○碓 智史・須藤 篤

- ポ－B 1 0 固体 NMR を用いたノボロイド繊維の硬化機構の解析
(群栄化学工業株式会社 開発本部)
○山下 修平・村田 麗子・山田 和弘 鈴木 大介 萩原 弘顕 堀口 哲也
- ポ－B 1 1 五員環カーボネート構造を含むラテックス薄膜の機能
(山形大学大学院 理工学研究科) ○穴戸 智哉・落合 文吾
- ポ－B 1 2 ナノシリカを架橋剤として用いたメタクリル/ブロック共重合体ブレンド複合材の物性
(兵庫県立大学大学院 工学研究科) ○伊藤 大河・宮地 洋平・柿部 剛史・松田 聡・岸 肇
- ポ－B 1 3 ビニル樹脂の高熱伝導化
(日鉄ケミカル&マテリアル株式会社)
○大村 昌己・大神 浩一郎・スレスタ ニランジャン クマール・廣田 健
- ポ－B 1 4 ウレアから 3,5-ヒダントインへの変換反応におけるジアミン骨格の影響
(¹滋賀医大分子研・²龍谷大院先端理工・³滋賀医大生命科学講座・⁴旭化成)
○奥田 拓也^{1, 2}・南 悠斗¹・林 友哉^{1, 3}・利光 史行¹・小杉 裕士⁴・
河内 岳大²・古荘 義雄^{1, 3}
- ポ－B 1 5 リグニンを用いたフェノール系樹脂硬化剤の開発
(金沢大院自然) ○龍見 莉乃・角田 貴洋・山岸 忠明
- ポ－B 1 6 エポキシと活性炭を用いた高強度フラン材料の創製
(¹東京科学大学 物質理工学院・²横河電機株式会社)
○牧村 航汰¹・久保内 昌敏¹・佐古 尚裕²

- ポーC01 二官能性ウレタンメタクリレートを架橋剤とした湿度応答性形状記憶ポリマーの4Dマテリアルへの応用
(¹九工大院工・²九工大グリーンマテリアル研セ) ○樋口 裕太¹・吉田 嘉晃^{1, 2}
- ポーC02 易解体性および再接合可能なジチオウレタン系光学接着剤の開発
(¹九工大院工・²九工大グリーンマテリアル研セ・³JST さきがけ)
○渡邊ほのか¹・吉田 嘉晃^{1, 2, 3}
- ポーC03 ドーパミン修飾カルボキシメチルセルロースと酸化酵素を用いた接着剤の開発
(近畿大学 産業理工学部) ○松本 幸三・嘉村 圭織・橋本 太陽・中山 千嘉
- ポーC04 高密着性を特徴とする不飽和基含有低誘電樹脂の開発と評価
(群栄化学工業株式会社) ○古濱 頌基・生山 健児・土屋 俊悟
- ポーC05 5-ヒドロキシメチルフルフラールの可視光駆動型還元的カップリングに基づく多官能モノマーの開発
(近畿大学大学院 総合理工学研究科) ○山口 岬・須藤 篤
- ポーC06 バイオマス由来シアネートエステルの開発
(三菱ガス化学株式会社 新潟研究所) ○當銘 多聞・岩本 慎平・木村 涼太郎・熊野 達之
- ポーC07 SAXSによるレゾール・ノボラック硬化系の反応過程における架橋不均一性解析
(住友ベークライト株式会社) ○本 直彬・加々良 剛志・首藤 靖幸・和泉 篤士
- ポーC08 シクロデキストリン修飾アルギン酸ゲルの合成とゲスト分子包接能
(関西大学 化学生命工学部) ○曾川 洋光・平野 祐作・金谷 聡子・三田 文雄
- ポーC09 液晶性エポキシ/セルロースナノファイバーコンポジットの強靱性および接着特性と表面官能基の影響
(関西大学 理工学研究科) ○吉田 光佑・原田 美由紀

- ポーC10 長鎖(メタ)アクリレートモノマーおよび架橋剤の*in situ*重合を利用した脂環式エポキシ樹脂硬化物の強靱化
(横浜国立大学大学院 理工学府) ○高橋 摩莉愛・前川 紘之・大山 俊幸

ポ－C 1 1 硫黄含有ポリマーを用いた機能性複合材料の開発

(¹阪大院理・²阪大 ICS-OTRI・³JST-さがけ・⁴東北大多元研・⁵阪大 FRC)

○松田 侑大¹・小林 裕一郎^{1, 2, 3}・北嶋 奨羽⁴・岡 弘樹⁴・山口 浩靖^{1, 2, 5}

ポ－C 1 2 ADMET 重合によるバイオベースポリエステル合成における架橋剤添加の及ぼす影響

(¹大阪産業技術研究所・²東京都立大学 理学研究科)

○東 青史¹・埜 幸作¹・門多 丈治¹・平野 寛¹・
宮本 岳²・Abdellatif Mohamed M.²・野村 琴広²

ポ－C 1 3 フェノール系樹脂の凝集形態制御

(金沢大院自然) ○ジョーンズ イーサン健太・角田 貴洋・山岸 忠明

ポ－C 1 4 脂環式エポキシ樹脂の酸無水硬化におけるエポキシ化ポリブタジエンの添加効果

(¹滋賀医科大学 分子工学研究所・²滋賀医科大学 生命科学講座)

○多田 竜¹・古荘 義雄^{1, 2}

ポ－C 1 5 ネットワークポリマーの高電圧誘電緩和測定法の開発

(住ベリサーチ株式会社) ○馬路 哲・泉川大輔

【ポスター発表と展示について】

・ポスター発表

10月16日 13:00～16:00

(内容説明と質疑応答のコアタイムは以下の通りです。発表者はポスター前にお立ち下さい。)

説明時間

Aグループの方 13:00～13:50

Bグループの方 13:50～14:40

Cグループの方 14:40～15:30

フリーディスカッション 15:30～16:00

・ポスター貼付時間

10月15日 10:00～17:00もしくは

10月16日 9:00～12:00

★ 特別講演、受賞講演、協会賞受賞式の時間帯の貼付作業はご遠慮下さい。

★ 発表時間帯に貼付作業を行う事は、極力避けてください。

・ポスター撤去時間 (この時間帯まで掲示を継続して下さい。)

10月17日 9:00～13:00